

【事前審査の内容】

事前審査では以下の点について審査します。

1. 出願資格（編入学・転入学希望者全員が対象）

事前審査において出願資格が認められた場合のみ、出願が可能です。

2. 入学した場合の専門教育科目の単位認定見込み（3回生編入学・転入学希望者のみ対象）

3回生編入学・転入学の場合、APUでの標準的な在学期間は2年間です。以下の点を予め理解した上で、入学後の学修や就職活動についてよく検討してから出願してください。

- ① 専門教育科目として最低 10 単位の単位認定がないと、2年間での卒業は難しくなります。事前審査での単位認定見込み結果が10単位に満たない場合でも出願は可能ですが、卒業までに2年以上の時間がかかる可能性があること、学修以外の就職活動やサークル活動などに使える時間が限られることを理解した上で出願してください。
- ② 3回生編入学・転入学の場合、必修言語科目（英語基準学生の場合は日本語、日本語基準学生の場合は英語）の履修は必要ありませんが、希望に応じて履修することも可能です。ただし、言語科目の履修には講義科目の2倍の学修時間が必要となるため、2年間で専門の学修と両立することは非常に難しくなります。従って必修言語科目の履修を希望する場合は、2回生編入学・転入学を薦めます。
- ③ 2年間での卒業を希望する場合、就職活動やアルバイト・サークル活動など、学修以外の活動時間が制限される可能性があります。就職活動は、3回生の第2セメスターから4回生（6～8セメスター）の期間中に一定の時間を割く必要があり、2年間での卒業が難しいと思われる場合は、2回生編入学・転入学を薦めます。

①～③についての詳細は以下の「単位認定について」を確認してください。